

6 主要コレクション

菅 文 庫

幕末～明治時代の水戸出身の史学者・国学者、菅政友（文政7年〈1824〉－明治30年〈1897〉）の旧蔵書で、国書・漢籍、各種写本類など約4,000部、10,000冊の一大集書である。和漢の古刊書はもとより、水戸彰考館・修史館・東大と続いた学問研究や、神官の経歴から生まれた各種の写本類からなる。昭和26年、茨城大学設立期成会によって、菅家から購入、寄贈されたもの。『漢籍分類目録』（2,000冊 長沢規矩也博士指導）、『国書目録』『国書書名索引』（8,000冊 本学田口守教授担当）が完成している。



菅文庫目録

主要希覓資料

- (1) 『易林本節用集』 2冊（慶長2〔1597〕）
- (2) 『嵯峨本伊勢物語』 上下2冊（慶長13〔1608〕）
- (3) 『下学集』（元和3〔1617〕）
- (4) 『狭衣物語』 8冊（元和9〔1623〕）
- (5) 『男色木芽漬』 5巻4冊（元禄16〔1703〕）（6巻本の1巻欠）
- (6) 『孔子通紀』 2冊（〔慶長〕刊）（古活字）
- (7) 『大唐西域記』 6冊（〔寛永〕刊）（古活字）
- (8) 『漢書』 6巻2冊（寛永5〔1628〕刊）（古活字）
- (9) 常陸国那賀郡内上河内村御検地帳（文禄3〔1594〕）
- (10) Descartes, R. : Les Principes de la Philosophie, 1651
- (11) Aristoteles : Organum, 1657
- (12) Bacon, F. : Opera Omnia, 1665



易林本節用集



嵯峨本伊勢物語

古文書

(1) 水戸下市御用留

延宝5年(1677)から慶応2年(1866)にかけての水戸下市(本町)の町年寄佐藤家の町方の記録全39冊。現在まで史料集『水戸下市御用留』8冊が刊行されている。

(2) 稲葉家文書

下総国豊田那加養村(現下妻市)名主稲葉家から寄贈された、近世・近代の村方史料で、地元の江連用水関連史料、同家の経営史料など、約9,000点。『稲葉家文書目録』全5冊が完成している。

(3) 中崎家文書

近世中期以降、水戸藩領内の常陸国那珂郡中岡村(現茨城県那珂郡那珂町鹿島)の庄屋等の役職を勤めた中崎家の文書約13,000点。水戸藩領下の村落史研究の貴重な史料。『中崎家文書目録(1)』が刊行されている。

(4) その他の地方文書

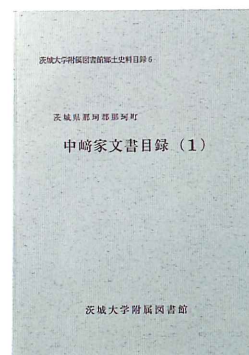
鶴田家文書約500点(常陸国那珂郡上河内村、現水戸市)、郡司家文書(水戸商家)約150点、田山家文書(常陸国鹿島郡梶山村、現大洋村)などの近世・近代の地方文書を所蔵している。鶴田家文書と郡司家文書については仮目録が完成し、田山家文書は現在整理中である。



水戸下市御用留



稲葉家文書目録



中崎家文書目録

大型コレクション

(1) 英国政府刊行統計資料集成 マイクロフィルム

(British Government Publication Containing Statistics)

19世紀初頭から1965年に至るイギリスの経済・労働・租税・人口・教育に関する各種統計報告書及び統計概要のマイクロ版。

(2) 近代美術関係新聞記事資料集成 マイクロフィルム

東京芸術大学附属図書館所蔵の「諸新聞切抜」をマイクロ化し解説を付したもの。「諸新聞切抜」は東京美術学校時代、明治24年から昭和16年までの全国の新聞から、美術に関する記事を抄出、編纂したもので、約30万件収録されている。

(3) 英国外務省文書日本関係コレクション マイクロフィルム

(Foreign Office File: Japan Correspondence, 1905-1945)

英国外務省と駐日大使館・領事館との往復書簡、英国政府内文書(外交関係)、駐日公館相互の往復書簡を中心とした日英外交史における一次資料のマイクロ版と英国公文書館編集の要約・索引集。

(4) バイルシュタイン有機化学ハンドブック 第2増補版

(Beilsteins Handbuch der Organischen Chemie. 2.Erganzungswerk)

(5) グメルン無機化学・有機金属化学ハンドブック System No.1~5

(Gmelin: Handbook of Inorganic and Organometallic Chemistry)